

写真集にみる ふくしまの四季

福島県は、北海道、岩手県について日本で三番目に広い面積を有しています。浜通り、中通り、会津、それぞれに特色のある美しい自然環境が自慢です。その多様な四季の様子を地域資料の写真集等でご紹介し、あわせて県内の代表的な文化施設をご案内します。 *今回ご紹介する本はすべて館外貸出できますので、どうぞご利用ください。

図書館における写真集の探し方について

図書館の本は日本十進分類法というルールで分類されています。本の背表紙についている数字がそれにあたります。写真集を表す数字は「748」です。本は数字順に並んでいますので、探す際の参考にしてください。

福島県全域を対象とした写真集

ふくしまの山河	鈴木 重男 / 著	キング印刷	1984年	L748/S2/1
写真集 福島の四季	鈴木 重男 / 著	キング印刷	1985年	L748/S2/2
福島県の山河をめぐる四季の物語。				

写真集 光の詩	太田 繁 / 著	太田繁	1989年	L748/O1/1
山々の四季を撮影。蔵王や烏海山など県外の山も紹介。				

山河渺渺 四季のうつろい, 河井康夫写真集	河井 康夫 / 著	光村印刷	1999年	L748/K6/1
福島県と山形県の風光明媚な場所を写真で紹介。				

たんぼのフォトコンテスト写真集 第5回	食料・農業・農村問題県民会議	2000年	L748/S11/ 1-5
県内各地の田園風景。コンテスト入賞作品集。			

桜(HANA)酔い 五島健司写真集	五島 健司 / 著	そしえて	2001年	L748/G2/1
夜桜の写真集。県内全域13市町村の桜が花開く。				

浜通りを対象とした写真集

街の風貌 made in iwaki	高萩 純一 / 著	ヤマニ書房	2003年	L748/T12/1
いわき市を舞台とした生活スナップ集。「いわき民報」で連載し好評を博した「上三坂の四季」を収録。				

写真集葉山湖籠り 湖底に眠るありし日の大倉のたたずまい	後藤 輝夫 / 著	後藤輝夫	1994年	L385.2/G1/2
今はダムに沈んでしまった相馬郡飯館村大倉集落の四季を学校の先生が撮影。				

写真集 北の空へ	樋口 勇 / 著	纂修堂	1993年	L748/H4/1
白い旅人 白鳥の詩, 大和田智枝子写真集	大和田 智枝子 / 著	文一総合出版	2000年	L748/O3/2
いわき市、楢葉町、富岡町を舞台にハクチョウを撮影。その躍動感を一瞬に閉じこめた写真。				

中通りを対象とした写真集

花見山 桃源郷	樂 雅門 / 写真	信樂社	2005年	L748/U1/2
花見山彩彩 渡邊政一写真集	渡邊 政一 / 著	渡邊 政一	2004年	L748/W7/1
福島市にある花見山の写真集。写真家の秋山庄太郎氏が「桃源郷」と評したすばらしい景色。				

写真集三春に生きる	中村 邦夫 / 著	光村印刷	1995年	L748/N4/
三春に生きる 続 中村邦夫写真集	中村 邦夫 / 著	光村印刷	1998年	L748/N4/2
同町在住のアマチュアカメラマンが町内の生活風景を撮影した写真集。				

甲子八十八滝 阿武隈川源流を撮る	近藤 広章 / 編集	近藤 広章	2005年	L748/K8/1
滝を巡る四季の移ろい。				

「こおり郷」物語 今甦る万華鏡 history of the "KOORI-GO"	渡邊 信夫 / 著	ワタナベスタジオ	2005年	L748/W3/2
桑折町在住の写真家が西山城跡をはじめとする故郷の名所の四季を撮影。				

会津を対象とした写真集

会津・農の風景 竹島善一写真集	竹島 善一 / 著	新泉社	1988年	L611.9/T4/1
折々の農作業風景をモノクロ写真で撮影。				

望郷 - 只見線 奥会津心のメッセージ, 深川俊一郎 須賀邦夫 佐藤一郎写真集	深川 俊一郎, 須賀 邦夫, 佐藤 一郎 / 著	歴史春秋出版	2001年	L748/F5/1
会津若松市と新潟県魚沼市を結ぶ鉄道である只見線。その沿線に暮らす人々の営みを温かい視点で撮影した作品集。				

世紀末の記録 惜別の20世紀 最上禄平写真集	最上 禄平 / 著	緑ANP研究室	2001年	L748/M7/1
2000年2月から11月まで会津地方を走った蒸気機関車の写真集。				

会津あつしおかのうの四季写真集	熱塩加納村 / 編	熱塩加納村	1993年	L748/A6/1
四季折々の熱塩加納村(現喜多方市)を紹介。可憐なヒメサユリも掲載。				

只見憧憬 3 静寂の刻, 猪又かじ子写真集	猪又 かじ子 / 著	遊人工房	2002年	L748/I6/1
只見町と姉妹都市である千葉県柏市在住の著者が、只見町に通いつめてシャッターを切った写真集。				

Autumn SCENERY OF THE AIZU会津若松	富士通AMDセミコンダクタ株式会社 / (編)	富士通AMDセミコンダクタ	2000年	L748/F4/1
会津の秋の風景写真集。本文は日本語、英文併記。				

しぶき氷 猪苗代湖・不思議な氷の世界, 小荒井実写真集	小荒井 実 / 写真・文	歴史春秋出版	2006年	L452/K1/3
冬の猪苗代湖に発生する「しぶき氷」。美しい写真とともに発生メカニズムを解説。				

白の群像 厳冬・猪苗代湖畔の36年	松浦 正風 / 著	冬青社	2006年	L748/M10/1
猪苗代湖の高波が湖畔の草木に結氷する現象(しぶき氷)をとらえた写真集。				

写真集飯豊連峰 山と花	小荒井 実 / 写真・文	誠文堂新光社	1981年	L748/K2/1
-------------	--------------	--------	-------	-----------

Q. 福島県内において写真集として人気の場所はどこでしょうか？

A. 一位は尾瀬、二位は裏磐梯です。
 下記にそれぞれの場所を舞台とした写真集をご紹介します。

尾瀬を対象とした写真集

小さな展覧会 冬の尾瀬	新井 幸人 / 著	上毛新聞社	1985年	L748/A2/2
尾瀬林業の除雪隊に同行して撮影した一般人では見ることのできない貴重な冬の尾瀬の姿。				

尾瀬幻想	白籟 史朗 / 著	朝日新聞社	1980年	L748/S1/4
尾瀬夢風景 白籟史朗写真集	白籟 史朗 / 著	日本カメラ社	1991年	L748/S1/5
白籟史朗の光彩尾瀬 写真紀行	白籟 史朗 / 著	新日本出版社	1993年	L748/S1/6
山岳写真家の第一人者が魅了された尾瀬の風景。撮影者による作品解説付。				

尾瀬 - 空・水・光 大橋俊夫写真集	大橋 俊夫 / 著 船木 俱子 / 詩	日貿出版社	2003年	L748/O7/1
「なぜ尾瀬なの？」「それだけ多くの魅力があるから」と写真週刊誌「FRIDAY」の副編集長だった著者は言う。また、「尾瀬ヶ原で一番高い場所 - 中田代の下の大堀川の橋の上に立って四方に目をやると、空、水、光、風によって演出される風景は、四季を通して円形劇場の夢の舞台をみているようです」(あとがきより)とも。				

わたしの尾瀬 心に残る四季折々の尾瀬の風景 (ブティック・ムック No.293)	新井 幸人 / (撮影)	シンク	2000年	L748/A2/12
詳細な撮影データと作品解説、尾瀬の探勝地図および撮影ポイントマップ付。				

湿原尾瀬 Modest and brilliant nature 鈴木良策写真集	鈴木良策 / 著	六興出版	1987年	L748/S3/1
尾瀬 花畑日尚写真集	花畑 日尚 / 著	山と溪谷社	1989年	L748/H3/1
尾瀬 四季と花	新井 幸人 / 撮影	偕成社	1989年	L748/A2/5
尾瀬四季	新井 幸人 / 撮影	時事通信社	1994年	L748/A2/9
尾瀬じまの旋律 悠久六千年の呼吸、鈴木一雄写真集	鈴木 一雄 / 著	日本カメラ社	1999年	L748/S6/2
尾瀬の声 鈴木一雄写真集	鈴木 一雄 / 著	日本カメラ社	2002年	L748/S6/3
写真集 尾瀬 詩・季・彩	森井 禎紹 / 著	京都書院	1965年	L748/M1/1
尾瀬 岡本忍写真集	岡本 忍 / 著	PHOTOS	1992年	L748/O2/1
はらかな尾瀬 新井幸人写真集	新井 幸人 / 写真	毎日新聞社	1991年	L748/A2/6
変幻の姿・尾瀬 麻賀進写真集	麻賀 進 / 写真・文	青菁社	1993年	L748/A3/2

裏磐梯を対象とした写真集

写真集 裏磐梯・朝明けの旋律	鈴木 直之 / 著	光村印刷	1993年	L748/S5/1
湖を中心とした裏磐梯の四季を紹介。				

裏磐梯 火の山・湖の国	新井 幸人 / 撮影・文	時事通信社	1999年	L748/A2/11
裏磐梯の四季	長雄 紀州 / 写真・文	長雄紀州	1988年	L748/N1/1
裏磐梯彩景 新日本の風景 鈴木一雄作品集	鈴木 一雄 / 著	日本カメラ社	1995年	L748/S6/1
裏磐梯風景 光彩の詩 裏磐梯撮影ガイド	黒原 範雄 / 写真・文	くらんぼ-ん写真企画	2002年	L748/K10/1

絵画, 版画にみるふくしまの四季

*絵画や版画からも、「ふくしまの四季」を感じてみてはいかがでしょうか。

いわき 墨彩画集	西島 雅博 / 著	歴史春秋出版	2004年	L721.9/N2/1
港の風景、じゃんがら念仏踊り、湯本温泉街、白水阿弥陀堂…。いわきを描いた作品と、エッセイを収録した墨彩画集。				
会津の冬 斎藤清版画集	斎藤 清 / 著	講談社	1982年	L738/S1/2
会津の冬	斎藤 清 / (画) 福島県立美術館 / 編	福島県立美術館	1992年	L706.9/F5/48
雪の音が聞こえてくるような版画集。美術館の図録は詳細な解説付。				
会津・雪ものがたり 画文集	小堀 貞 / 画・文	奥会津書房	1999年	L721.9/K2/1
会津の冬を墨絵で描いた作品集。白と黒のコントラストが鮮やか。				
淡彩の尾瀬 スケッチとエッセイ	唐沢 恭二 / 著	日貿出版社	1997年	L723.1/K3/
淡彩画による尾瀬の風景。				
尾瀬の四季 久山一枝水墨画集	久山 一枝 / 著	日貿出版社	1995年	L723.1/K2/1
水墨画による尾瀬の四季。				

文化施設のご案内

*美術作品を多数展示する県内の代表的な文化施設をご案内します。

福島市写真美術館	住所: 福島市森合町11-36 電話: 024-534-9777
秋山庄太郎氏の作品を中心に展示している写真美術館。	
開館時間: 午前9時～午後4時30分 休館日: 年末年始(12月29日～1月3日)	
ホームページアドレス: < http://www.f-shinkoukousha.or.jp/hanano-shashinkan/index.html >	
福島県立美術館	住所: 福島市森合字西養山1 電話: 024-531-5511
1600点以上の美術作品を収蔵する福島県を代表する美術館。県立図書館の隣に立地。	
開館時間: 午前9時30分～午後5時(最終入館は午後4時30分まで)	
休館日: 月曜日(祝祭日除), 祝祭日の翌日(土・日の場合は開館), 年末年始(12月28日～1月4日)	
ホームページアドレス: < http://www.art-museum.fks.ed.jp/menu.j.html >	
郡山市立美術館	住所: 郡山市安原町字大谷地130-2 電話: 024-956-2200
開館時間: 午前9時30分～午後5時(展示室への入場は午後4時30分まで)	
休館日: 月曜日(ただし月曜日が祝日の場合はその翌日), 年末・年始(12月28日～1月4日)	
ホームページアドレス: < http://www.city.koriyama.fukushima.jp/bijyutukan/ >	
いわき市立美術館	住所: いわき市平字堂根町4-4 電話: 0246-25-1111
開館時間: 午前9時30分～午後5時(展示室への入場は閉館30分前まで)	
休館日: 月曜日(ただし月曜日が祝日等の場合は開館し、翌日休館), 年末年始(12月28日～1月4日)	
ホームページアドレス: < http://www.city.iwaki.fukushima.jp/cgi-bin/odb-get.exe?WIT_template=AC020000&WIT_oid=icityv2::Contents::3051&m=9 >	
やないづ町立斎藤清美術館	住所: 河沼郡柳津町大字柳津字下平乙187 電話: 0241-42-3630
開館時間: 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)	
休館日: 月曜日(ただし月曜日が祝日の場合はその翌日)	
ホームページアドレス: < http://www4.ocn.ne.jp/s.k.muse/index.html >	